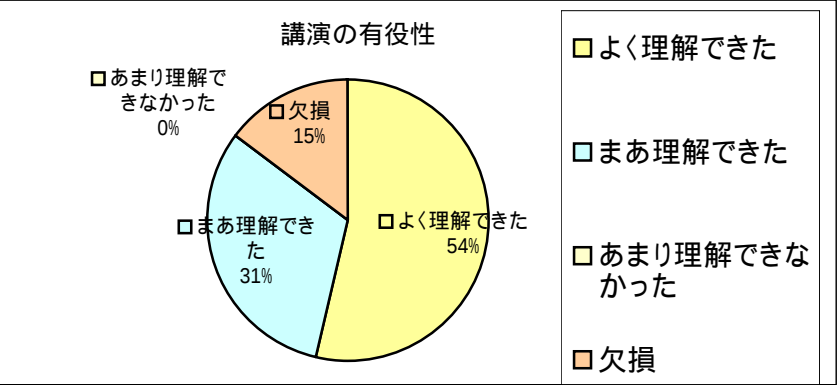


三川町出張緩和ケア講演会 アンケート結果 12/11

日時:平成23年12月11日(日) 参加人数:55名 アンケート協力者 54名

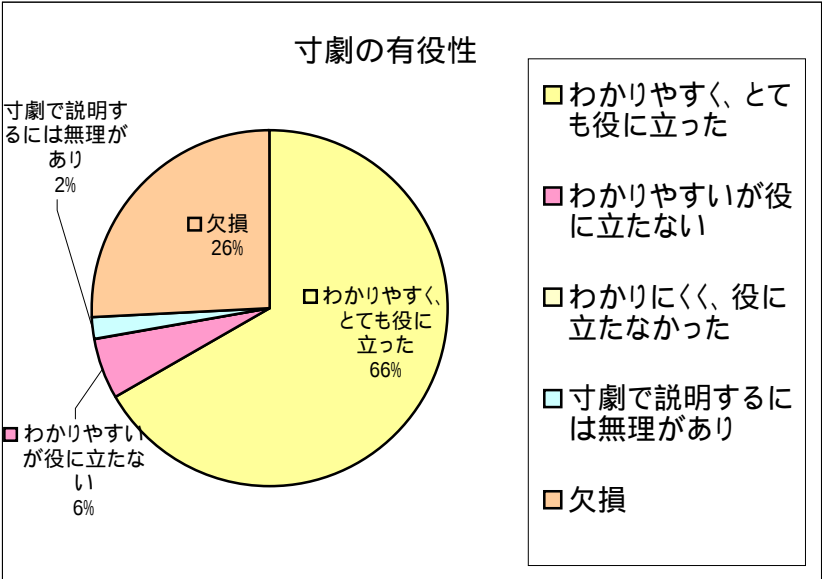
本日の講演についてうかがいます。内容は、緩和ケアを知ることに関与しましたか

項目	度数	%	有効 %	累積 %
よく理解できた	29	53.7	63.0	63.0
まあ理解できた	17	31.5	37.0	100.0
あまり理解できなかった	0	0.0	.0	100.0
合計	46	85.2		
システム欠損値	8	14.8		
合計	54	100.0		



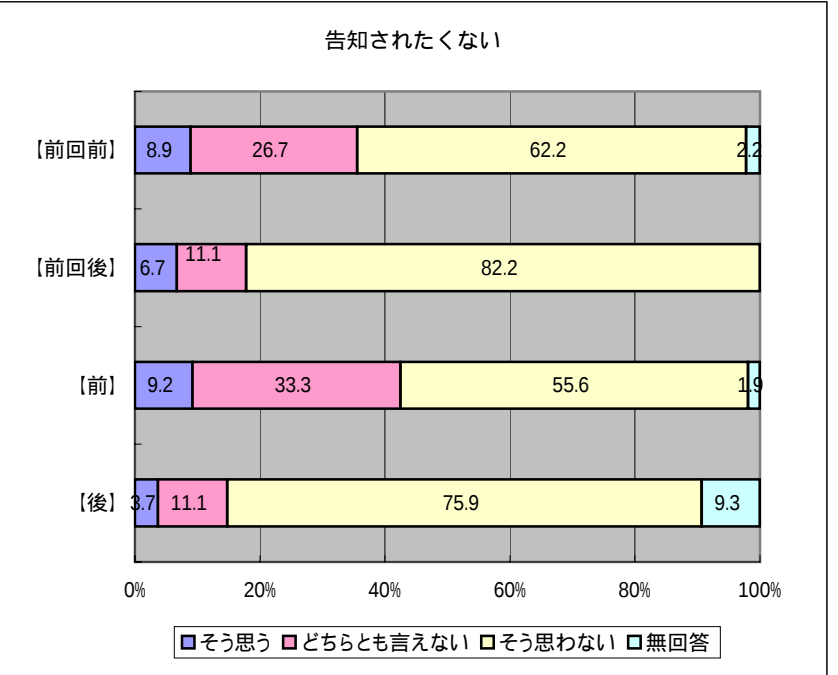
本日の寸劇についてうかがいます。内容は緩和ケアを知ることに関与しましたか

項目	度数	%	有効 %	累積 %
わかりやすく、とても役に立った	36	66.7	90.0	90.0
わかりやすいが役に立たない	3	5.6	7.5	97.5
わかりにくく、役に立たなかった	0	.0	.0	97.5
寸劇で説明するには無理があり	1	1.9	2.5	100.0
合計	40	74.1	100.0	
システム欠損値	14	25.9		
合計	54	100.0		



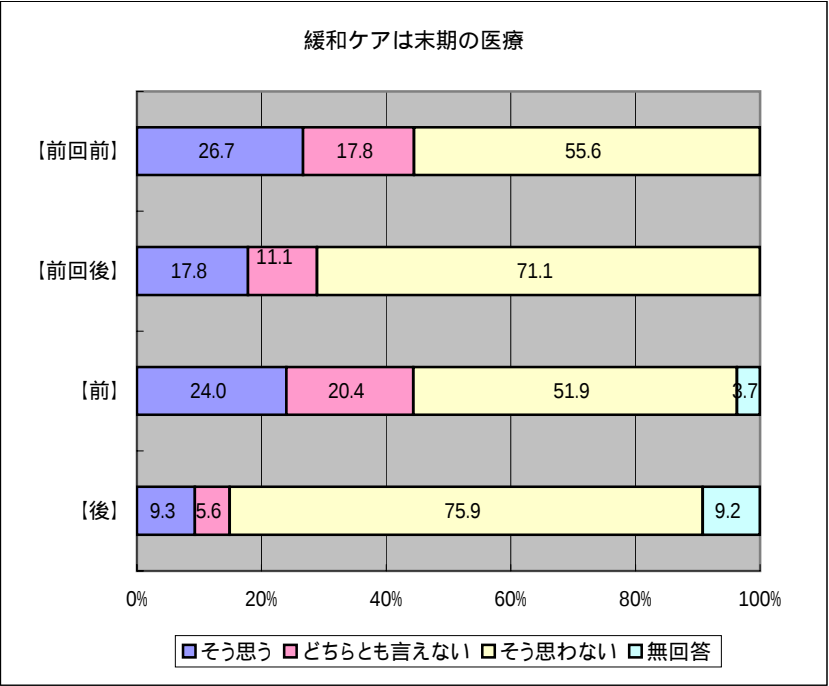
がんになっても病名を告知されたくない

【前】	度数	%	有効 %	累積 %
そう思う	5	9.3	9.4	9.4
どちらとも言えない	18	33.3	34.0	43.4
そう思わない	30	55.6	56.6	100.0
合計	53	98.1	100.0	
無回答	1	1.9		
合計	54	100.0		
【後】	度数	%	有効 %	累積 %
そう思う	2	3.7	4.1	4.1
どちらとも言えない	6	11.1	12.2	16.3
そう思わない	41	75.9	83.7	100.0
合計	49	90.7	100.0	
無回答	5	9.3		
合計	54	100.0		



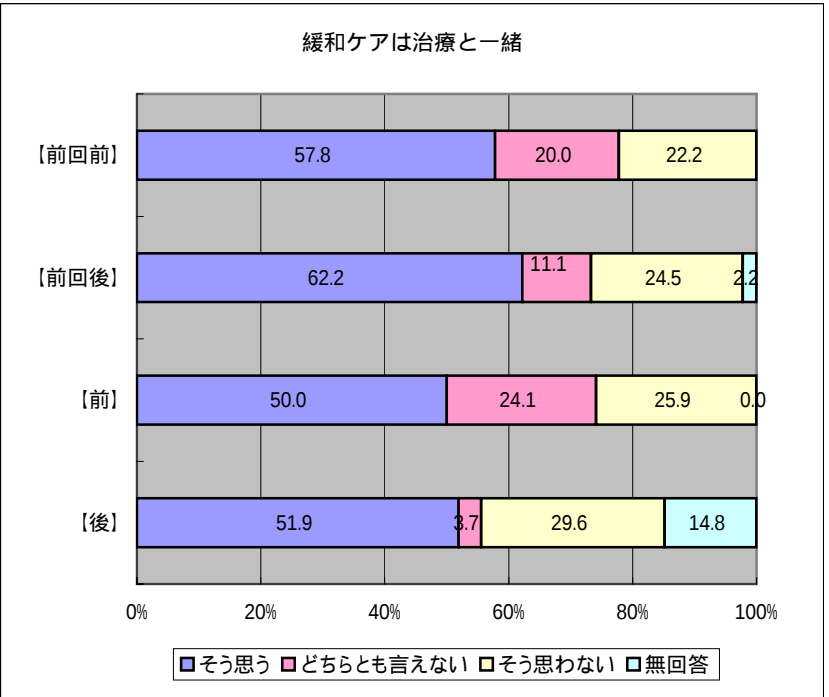
緩和ケアは、末期の患者さんだけが受ける医療・ケアである

【前】	度数	%	有効 %	累積 %
そう思う	13	24.1	25.0	25.0
どちらとも言えない	11	20.4	21.2	46.2
そう思わない	28	51.9	53.8	100.0
合計	52	96.3	100.0	
無回答	2	3.7		
合計	54	100.0		
【後】	度数	%	有効 %	累積 %
そう思う	5	9.3	10.2	10.2
どちらとも言えない	3	5.6	6.1	16.3
そう思わない	41	75.9	83.7	100.0
合計	49	90.7	100.0	
無回答	5	9.3		
合計	54	100.0		



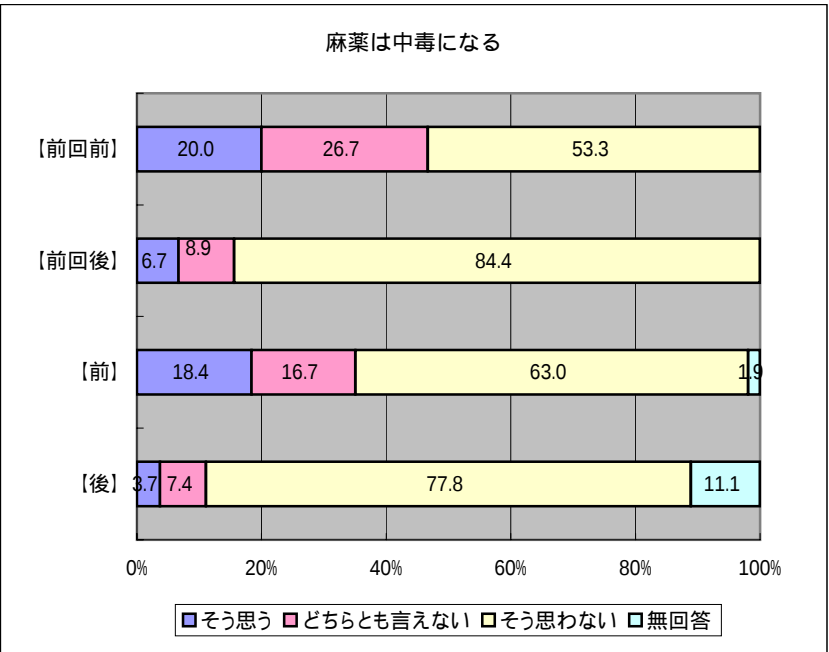
緩和ケアは、化学療法や放射線治療など、がんに対する治療と一緒にやるものである

【前】	度数	%	有効 %	累積 %
そう思う	27	50.0	50.0	50.0
どちらとも言えない	13	24.1	24.1	74.1
そう思わない	14	25.9	25.9	100.0
合計	54	100.0	100.0	
無回答	0	.0		
合計	54	100.0		
【後】	度数	%	有効 %	累積 %
そう思う	28	51.9	60.9	60.9
どちらとも言えない	2	3.7	4.3	65.2
そう思わない	16	29.6	34.8	100.0
合計	46	85.2	100.0	
無回答	8	14.8		
合計	54	100.0		



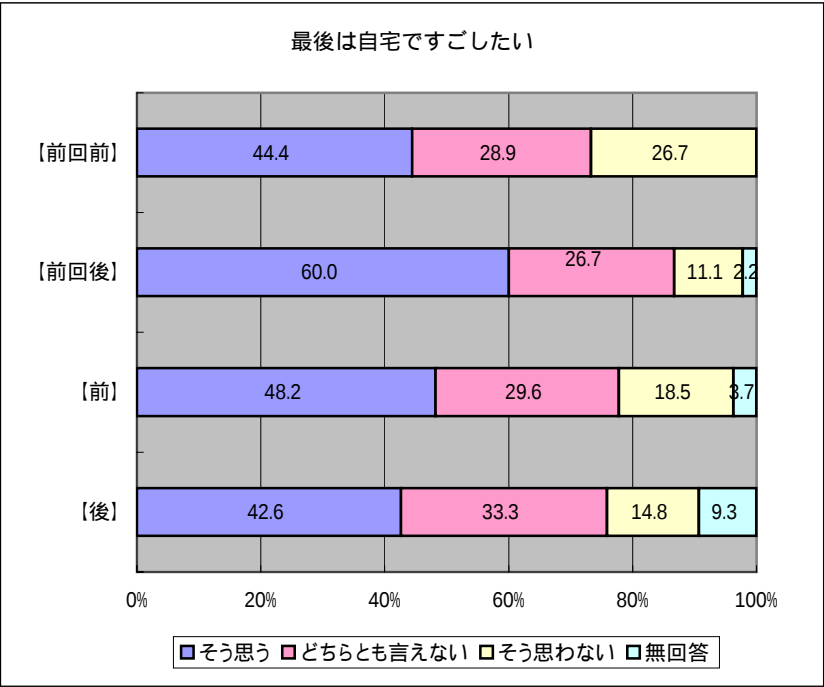
医療用麻薬を使用すると中毒になる

【前】	度数	%	有効 %	累積 %
そう思う	10	18.5	18.9	18.9
どちらとも言えない	9	16.7	17.0	35.8
そう思わない	34	63.0	64.2	100.0
合計	53	98.1	100.0	
無回答	1	1.9		
合計	54	100.0		
【後】	度数	%	有効 %	累積 %
そう思う	2	3.7	4.2	4.2
どちらとも言えない	4	7.4	8.3	12.5
そう思わない	42	77.8	87.5	100.0
合計	48	88.9	100.0	
無回答	6	11.1		
合計	54	100.0		



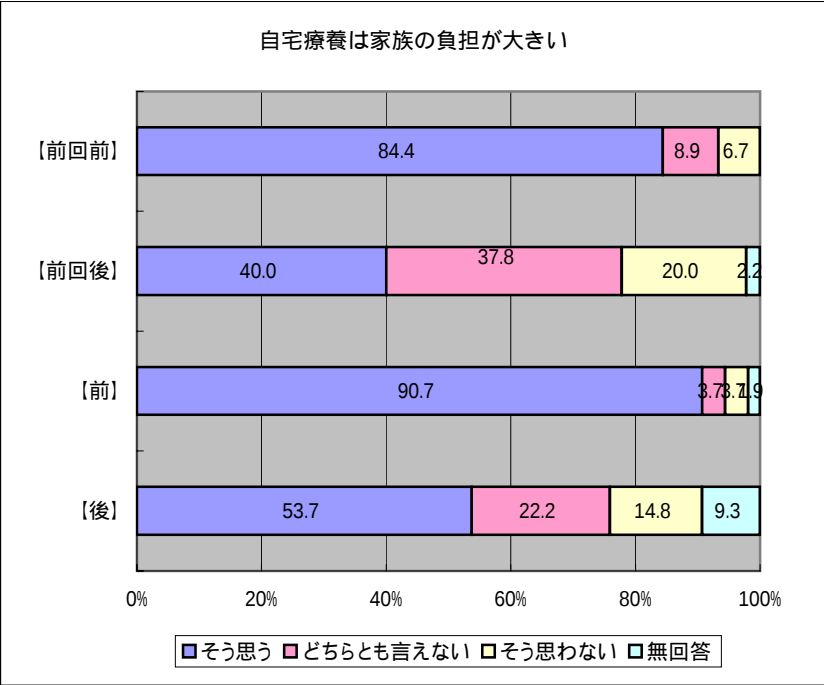
あなたが、がんだったら、亡くなる最後は自宅で過ごしたいと思いますか

【前】	度数	%	有効 %	累積 %
そう思う	26	48.1	50.0	50.0
どちらとも言えない	16	29.6	30.8	80.8
そう思わない	10	18.5	19.2	100.0
合計	52	96.3	100.0	
無回答	2	3.7		
合計	54	100.0		
【後】	度数	%	有効 %	累積 %
そう思う	23	42.6	46.9	46.9
どちらとも言えない	18	33.3	36.7	83.7
そう思わない	8	14.8	16.3	100.0
合計	49	90.7	100.0	
無回答	5	9.3		
合計	54	100.0		



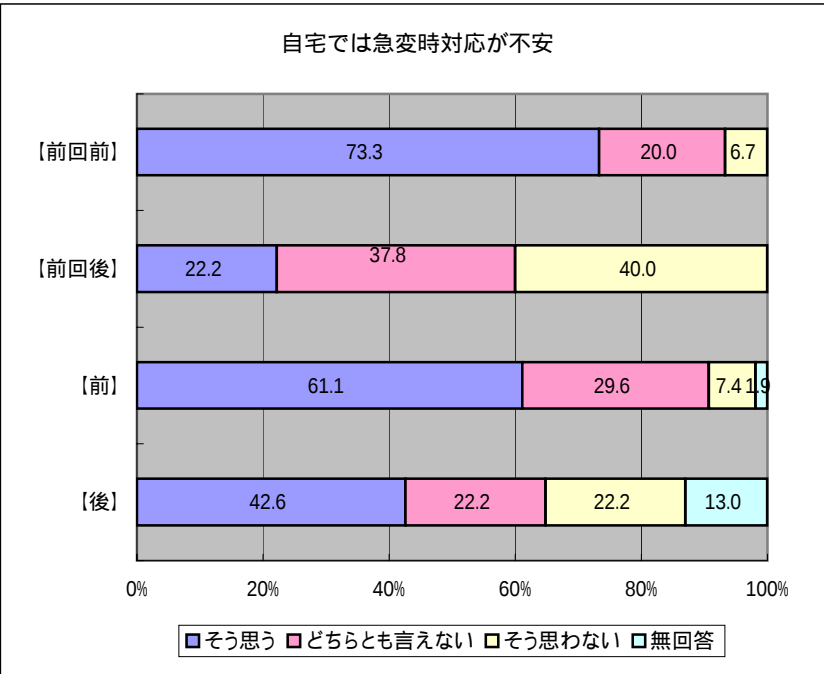
自宅で療養することは、介護してくれる家族に負担が大きい

【前】	度数	%	有効 %	累積 %
そう思う	49	90.7	92.5	92.5
どちらとも言えない	2	3.7	3.8	96.2
そう思わない	2	3.7	3.8	100.0
合計	53	98.1	100.0	
無回答	1	1.9		
合計	54	100.0		
【後】	度数	%	有効 %	累積 %
そう思う	29	53.7	59.2	59.2
どちらとも言えない	12	22.2	24.5	83.7
そう思わない	8	14.8	16.3	100.0
合計	49	90.7	100.0	
無回答	5	9.3		
合計	54	100.0		



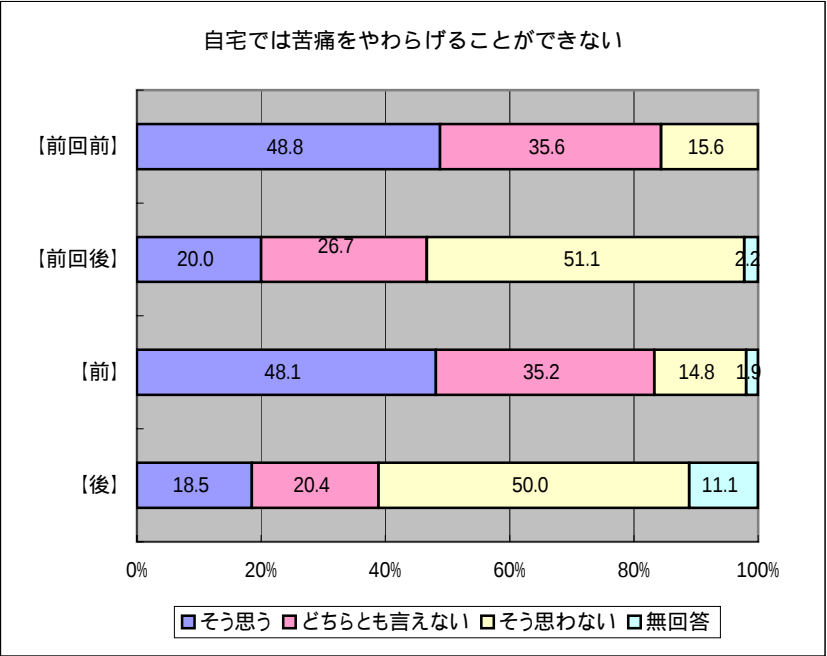
自宅では、症状が急に悪くなったときの対応が不安である

【前】	度数	%	有効 %	累積 %
そう思う	33	61.1	62.3	62.3
どちらとも言えない	16	29.6	30.2	92.5
そう思わない	4	7.4	7.5	100.0
合計	53	98.1	100.0	
無回答	1	1.9		
合計	54	100.0		
【後】	度数	%	有効 %	累積 %
そう思う	23	42.6	48.9	48.9
どちらとも言えない	12	22.2	25.5	74.5
そう思わない	12	22.2	25.5	100.0
合計	47	87.0	100.0	
無回答	7	13.0		
合計	54	100.0		



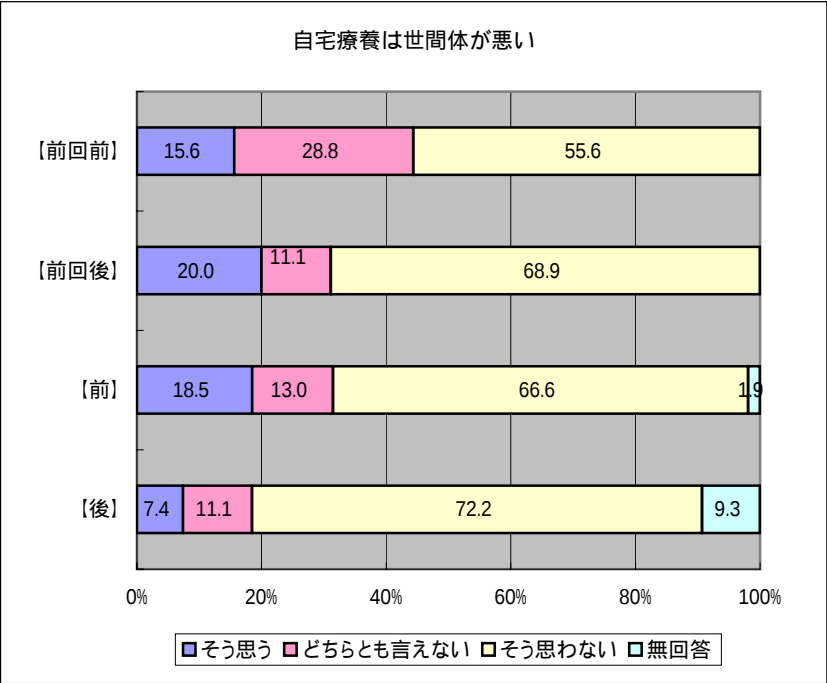
自宅では十分に苦痛をやわらげることができない

【前】	度数	%	有効 %	累積 %
そう思う	26	48.1	49.1	49.1
どちらとも言えない	19	35.2	35.8	84.9
そう思わない	8	14.8	15.1	100.0
合計	53	98.1	100.0	
無回答	1	1.9		
合計	54	100.0		
【後】	度数	%	有効 %	累積 %
そう思う	10	18.5	20.8	20.8
どちらとも言えない	11	20.4	22.9	43.8
そう思わない	27	50.0	56.3	100.0
合計	48	88.9	100.0	
無回答	6	11.1		
合計	54	100.0		



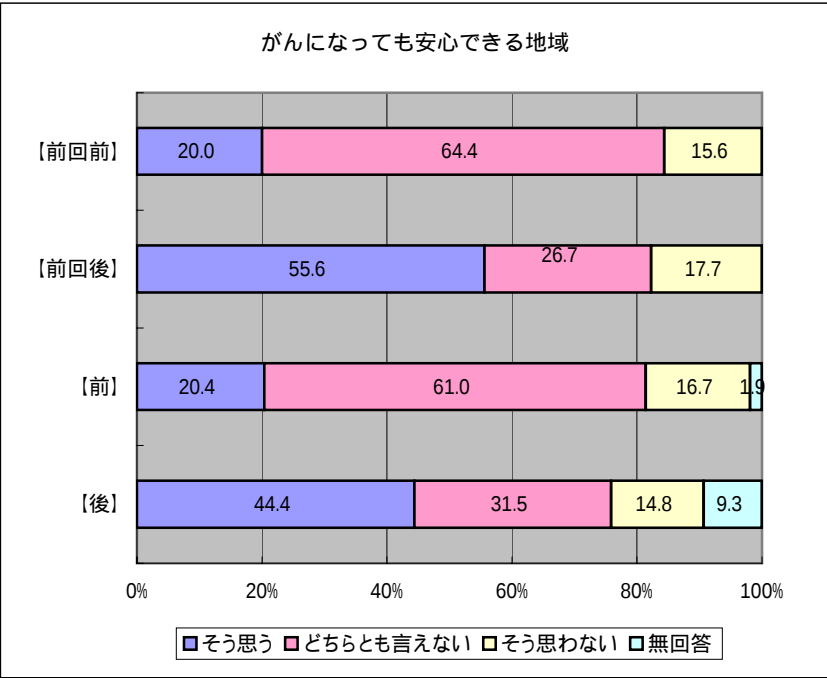
自宅で最後を看取ることは、家族が患者に十分な医療を与えていないことになると思われ

【前】	度数	%	有効 %	累積 %
そう思う	10	18.5	18.9	18.9
どちらとも言えない	7	13.0	13.2	32.1
そう思わない	36	66.7	67.9	100.0
合計	53	98.1	100.0	
無回答	1	1.9		
合計	54	100.0		
【後】	度数	%	有効 %	累積 %
そう思う	4	7.4	8.2	8.2
どちらとも言えない	6	11.1	12.2	20.4
そう思わない	39	72.2	79.6	100.0
合計	49	90.7	100.0	
無回答	5	9.3		
合計	54	100.0		



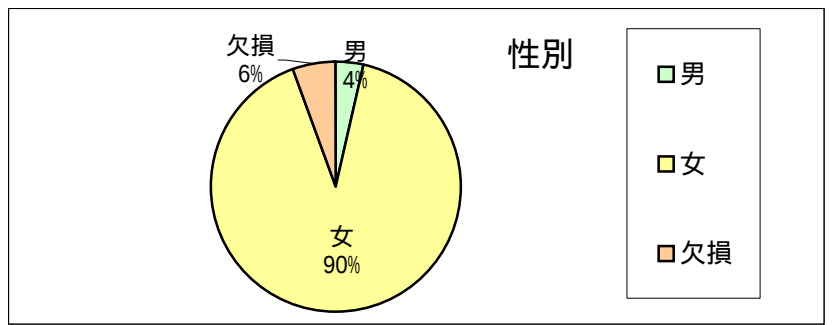
この地域ではがんになっても安心して過ごせると思う

【前】	度数	%	有効 %	累積 %
そう思う	11	20.4	20.8	20.8
どちらとも言えない	33	61.1	62.3	83.0
そう思わない	9	16.7	17.0	100.0
合計	53	98.1	100.0	
無回答	1	1.9		
合計	54	100.0		
【後】	度数	%	有効 %	累積 %
そう思う	24	44.4	49.0	49.0
どちらとも言えない	17	31.5	34.7	83.7
そう思わない	8	14.8	16.3	100.0
合計	49	90.7	100.0	
無回答	5	9.3		
合計	54	100.0		



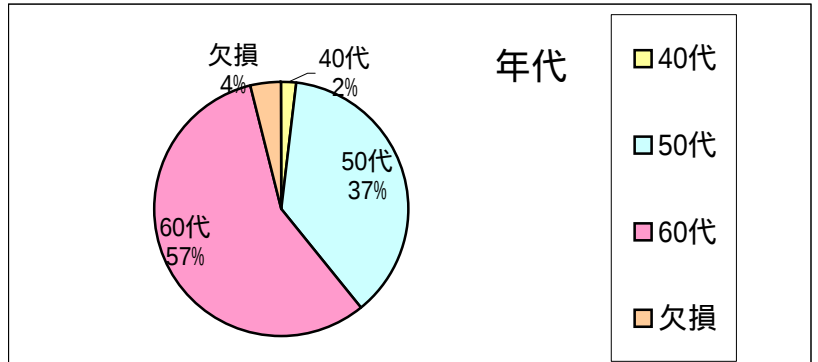
性別

項目	度数	%	有効 %	累積 %
男	2	3.7	3.9	3.9
女	49	90.7	96.1	100.0
合計	51	94.4	100.0	
システム欠損値	3	5.6		
合計	54	100.0		



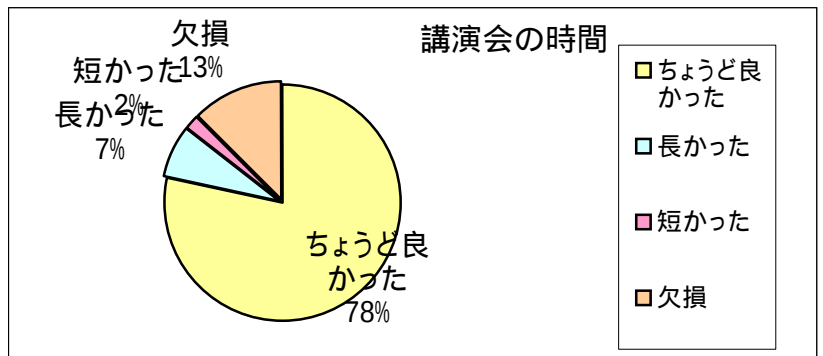
年代

項目	度数	%	有効 %	累積 %
40代	1	1.9	1.9	1.9
50代	19	35.2	36.5	38.5
60代	29	53.7	55.8	94.2
70代以上	3	5.6	5.8	100.0
合計	52	96.3	100.0	
システム欠損値	2	3.7		
合計	54	100.0		



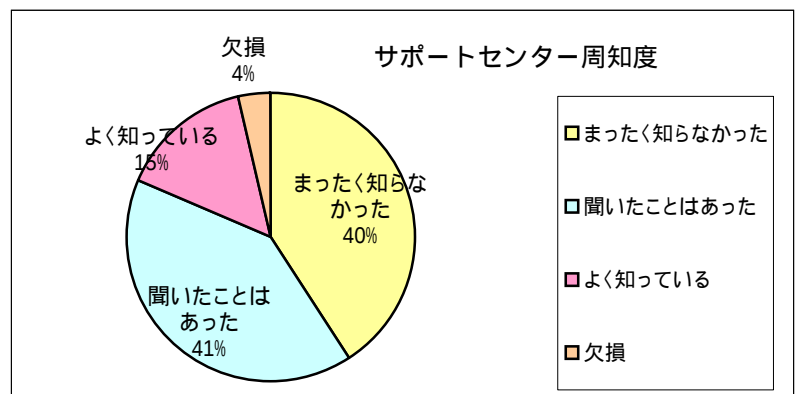
講演会(講演と寸劇)の時間についていかがですか？

項目	度数	%	有効 %	累積 %
ちょうど良かった	42	77.8	89.4	89.4
長かった	4	7.4	8.5	97.9
短かった	1	1.9	2.1	100.0
合計	47	87.0	100.0	
システム欠損値	7	13.0		
合計	54	100.0		



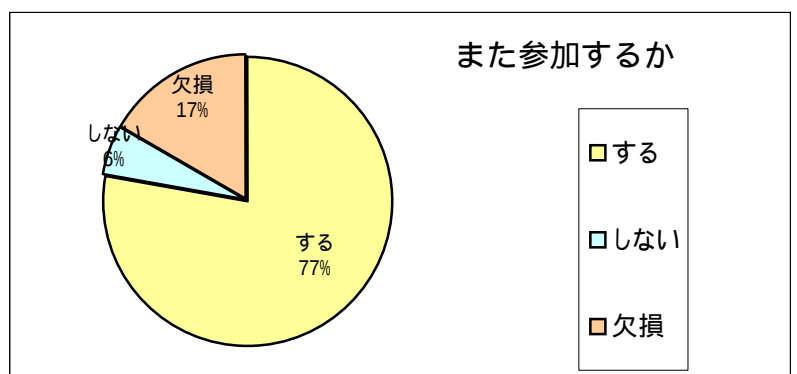
この講演会前に、この地域に「緩和ケアサポートセンター鶴岡・三川」があることをご存知でしたか

項目	度数	%	有効 %	累積 %
まったく知らなかった	22	40.7	42.3	42.3
聞いたことはあった	22	40.7	42.3	84.6
よく知っている	8	14.8	15.4	100.0
合計	52	96.3	100.0	
システム欠損値	2	3.7		
合計	54	100.0		



またくこのような研修会がありましたら参加しますか？

項目	度数	%	有効 %	累積 %
する	42	77.8	93.3	93.3
しない	3	5.6	6.7	100.0
合計	45	83.3	100.0	
システム欠損値	9	16.7		
合計	54	100.0		



希望する講演会の内容

- 1 自宅での介護の仕方を詳しく
- 2 今後の色々な場面で役立ていきたい。
- 3 がんになった人に対する周りの生活態度(対応)について
個人のプライバシーもあるかと思いますが、体験談をもっともっと、ピンとくると思います。(立場違ってもサポートする人・される人含め)
- 5 もしがん患者がいる家族なら家での食事の献立が心配です。その方面を詳しく知りたい。
- 6 患者に接する時どんな事に気をつけたらいいのか？又接し方
- 7 またこの様な講演をききたいです。
- 8 一人の患者に大勢のスタッフがいる。何回も見たいです。
- 9 事例
- 10 患者に対する家族・親戚への接し方を知りたい
- 11 もう少し治療食の事を詳しく聞きたかった
- 12 内容についてははっきりしないが参加したいと思います。
- 13 最新のがん治療について
- 14 病気に関する内容が聞きたい
- 15 サポートセンターに相談することが大切なことだと思いました。
- 16 その時点で、緩和ケア協議会で一番伝えたいことをテーマの研修
- 17 今回のような内容で良いと思います。
- 18 がん治療の実際の有り様を聞きたい気がします。本来の治療と緩和ケアは車の両輪だと思うので。
- 19 緩和ケアの大切なことがもっと知りたい。
- 20 何でもいいです。
- 21 がんの病状などもわかりやすく教えて頂きたいです。
- 22 今日の内容がとても良かったです。
- 23 同じような形でもっと地域皆に声かけて参加されるように希望します。先生が良かった！
- 24 都合がつけば
- 25 勉強になる(いつも心のすみにおき、お互いの今後のことを話し合い)
- 26 内容によります。希望等はわかりません。
- 27 和泉典子医師のお話でモルヒネ医療用麻薬の勘違いをしていた私です。恵の薬である事は知らなかったです。

フリー記入

- 1 緩和ケアサポートセンターができている事を初めて知り、また多くの人が利用していることに驚き感動しました。和泉先生の講演にも感動しました。
- 2 寸劇大変良かったです。
- 3 緩和ケアについて初めて聞きましたので大変良かったです。和泉先生の体験の話を聞きまして家族での心の持ち方接し方により患者を癒す事が出来るかを知り大変参考になりました。ありがとうございました。
- 4 健康な時には知り得なかった事をたくさんお聞きすることが出来ました。身近な人ががんのような病気になったら、不安な事がたくさんありましたが、今日この会で色々な事を学ぶ事ができ大変ありがとうございました。
- 5 緩和ケアの中身が寸劇でわかりました。
- 6 緩和ケアを实际うけた方の話など聞けたらいいかなと思いました。
- 7 今日はありがとうございました。
- 8 寸劇を見て大変勉強になりまして今日は来て良かった。
- 9 自分が大切にしたい事のために、一生懸命生きる事を教えていただきました又まわりに対しても感謝の気持ちを持ち続ける。

- 10 寸劇で南庄内緩和ケアセンターがよくわかりました。まずは相談だね。ありがとうございました。
- 11 患者が笑顔になれるまでの
- 12 大変勉強になりました。
- 13 大変為になりました。
- 14 知人(がんの人)に緩和ケアを勧めたいです。
- 15 がんと告知された時から、自分がどう(又はまわりに)対応していけばよいのか具体的に劇でして頂きありがとうございました。
- 16 相談する場所がある事がわかり安心しました。
- 17 家庭の事情で在宅での療養は困難な面があるのではないかと思います。そういった場合のケアは？
- 18 良かったです。緩和ケアについて初めて知りました。ありがとうございました。これからはなお一層充実してください。
- 19 時間も内容も対象にとっては丁度良かったと思います。
- 20 わかりやすくとても良くできたと思います。自分や身内にあてはまったらうまくいくかどうか心配です。
- 21 とても詳しく寸劇をして下さいまして、良く分かりやすかったです。入院費なども詳しく説明して下さいまして分かりやすかったです。
- 22 大変参考になりました。母をがんで亡くしたのですがもっと早く知ってたらと思います。
- 23 和泉先生の講演は”思い”を伝える内容でとても心に残りました。お医者さんのお話なのでがんの病気の話が中心かと思っていました。ご本人ご家族の思いを支える緩和ケアをちゃんと知ることのできたいい内容だったと思います。寸劇もいろんな場面を見せて頂き、より分かりやすかったです。進行の叶野さんもとても良かったです。笑いあり、ホロっとさせられ、考えさせられ心にグッとくるいい講演会でした。お疲れさまでした。ありがとうございました。
- 24 温かさがあり、安心して相談できる所があって良かったと思いました。
- 25 私は昨年春お陰様で荘内病院を定年退職することができました。先生とも病棟で患者さんのことでお世話にもなりました。今日、先生とお会いでき先生のお話しをお聞きすることができてとても嬉しかったです。今、三川町で部落の保健委員をして地域の皆様にお世話になっております。緩和ケア推進協議会もますます発展して多くの皆様に今日みたいに一人でも多く講演を聞かれて理解し、又、もしものことがあれば利用していければと思います。
- 26 現実としてはわかりませんが講演・寸劇等で緩和ケアについてはよく理解できました。当事者になった場合によく参考になると思います。(心構え等)
- 27 自宅で介護は大変だが、家族には負担をかけたくないので良いと思いました。
- 28 うつの体験があったからこそ患者が必要としている事や物がわかった。病気に対して不安でいる患者にとって理解しようという気持ちが大切な治療のひとつとなっている。これが緩和ケアと知りました。
- 29 家族や自分が重い病気になれば心配で不安でどうしたらいいのかわからなくなります。また、過去そうでした。緩和ケアサポートセンターがあることを知り心強く思います。